

ストライプ アフィオセミアン

分類：メダカ目 メダカ亜目 卵生メダカ科
 学名：*Aphyosemion bivittatum*
 英名：Stripe aphyosemion

原産地はアフリカ西部のカメルーン、ナイジェリア、トーゴの三角洲地帯で、体長は雄6cm、雌4cm、細長い体型の赤味を帯びた褐色の地に暗色の縦縞が2本見られる。鱗は緑、青、赤色に輝き、素晴らしく華やかである。本種は本属中で最も跳躍力が高いので、水槽に蓋をしないと飛び出すことがある。適温は23℃前後が良い。

同属のゴールデン、フェザント (*A. sjostedti*) は雄の背側は赤味を帯びた褐色で、腹部は緑色である。鱗は青緑色に赤の縞が見られ、やや大型で体長は雄が12cm、雌は8cmに達する。



アフィオセミアン類



アフィオセミアンの一種
Aph. striatum



ゴールデンフェザント
Aphyosemion sjostedti



ゴールデンフェザント



ゴールデンフェザント



アフィオセミアンの一種
Aph. bertholdi



アフィオセミアンの一種
Aph. bualanum